番号-所属	番号-通番	事 業 名	担当課名
2940010	1	食農教育児童実践支援	農業委員会事務局

# 事業評価シート(令和6年度事業)

番号	2940010	_ 001
番号	2940010	_ 001

### 【1.基本情報】

事業名		食農教育児童実践支援						
担当部名	_			担当課名	農業委員会事務局			
実施方法	補助等		補助等補助等の種類		加入団体負担金	実施主体 岐阜市食農教育児童実践支援事業実行委員会		
開始·終了年度	平成 23 年	₣度 ~		年月	:度	根拠法令•関連計画	岐阜市農業振興ビジ	ジョン、第4次岐阜市食育推進計画

## 【2.事業概要】

		令和3年2月に策定された岐阜市農業振興ビジョン及び令和5年3月に策定された第4次岐阜市食育推進計画に基づき、市民・消費者の理解促進のため、市民、特に教育機関と連携した子ども達への食農教育の充実に取り組む。また子ども達の農業への関心を醸成し、農産物に対する理解、食に対する意識を高めるとともに、健康でより充実した食生活の実現を目指す。
内容(アクティビティ) (手段・手法など)		農作業体験等の実施 食農教育活動への支援
事 何を 農作業体験を中心とした食農教育活動		農作業体験を中心とした食農教育活動
業 の 対	誰に	市内の小学生
象	どのくらい	負担金1,000千円
	Eからの改善点 事業の場合)	市公式SNSを活用し食農事業の広報活動を行うことで、より多くの小学生に参加してもらう機会を増やした。

## 【3.支出】

### (1)職員人件費

	令和	4年度	令和:	5年度	令和6年度		
	人件費(千円)	人目(人)	人件費(千円)	人目(人)	人件費(千円)	人目(人)	
正職員	4,547	143	4,605	143	4,705	143	
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0	
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0	
計(A)	4,547	143	4,605	143	4,705	143	

## (2)事業費

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(B)	1,000	1,000	1,000
決算額(C)	983	978	976
差額(B-C)	17	22	24
執行率(C/B)	98%	98%	98%

#### (3)総コスト

総事業費(D)=A+C	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
心事未買(リーハ)	5,530	5,583	5,681

# 【4.収入】

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(E)	0	0	0
決算額(F)	0	0	0
差額(E-F)	0	0	0
執行率(F/E)	-	-	-

# 【5.収支(インプット)】

市負担額一般	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
財源(D-F)	5,530	5,583	5,681

# 【6.指標評価】

## **アウトプット評価** (活動に基づく産出物(サービス))

指標	食農教育実施小学校数			位	校	
	令和4年度	令和5年度			令和6年度	
目標値	52		52		52	:
実績値	30		29		30	,
達成率	57.7%		55.8%		57.7%	j

#### アウトカム評価 (活動に基づく成果)

/ / / / / / / / / / / / / / / / / / /								
成果	子どもたちの農業への関心を醸成し、農産物に	どもたちの農業への関心を醸成し、農産物に対する理解、食に対する意識を高める						
指標	食農教育に参加したり	単位		人				
	令和4年度	令和5年度	令和6年度					
目標値(以上)	7,000		7,000			7,000		
実績値	7,556		6,282			6,829		
達成率	107.9%		89.7%			97.6%		

観点	評価項目	評価点数	評価基準	根拠となるデータ等・評価の説明 (評価基準に適合することを示す具体的な数値等)	
			5 ニーズが高く必要性が高い(データを明記)		
	事業により発生する効果が必要とされて いるか	3	3 ある程度のニーズがあり必要性がある	市内小学校52校中30校参加(令和6年度)しており、例年半数以上の小学校が参加していることから、一定程度のニーズがある。	
必要			1 必要性はあまり高くない		
性			5 制度の主旨等から市以外が実施できない	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	
	国、県、民間や地域との役割分担から、 市が実施する必要があるか	3	3 市が実施することにより事業効果が高くなる	で フォける牧剤としく、川が主等で11プニとにより事業効未が高く る。 また、市内小学生に均一に機会を提供するために、市が主体と	
			1 市が実施する必要性はあまり高くない	なって実施する必要がある。	
効	効率化されているか おかまな 世界ス		5 効率化により事業費や人件費が抑えられるなど生産性が向上している(金額を明記)	募集方法をタブレットと岐阜市HP・SNSにて配信し、申し込みをメ	
率性	<ul><li>契約方法や仕様、事務手続、業務フローの見直し、DX、人件費削減など ※効率化の具体的な内容を評価の説明</li></ul>	3	3 効率化によりミスが防止される、作業負荷が軽減されるなど生産性が向上している	ルで受付したことにより、紙の削減と作業負担が軽減されてい 農作業に関しては、農業に精通する地元農業者が主導となっことにより、準備から実施までの過程において作業効率化で	
1生	欄に記入		1 効率化されていない	フェンにより、平開から夫旭までの地径にわいてFF来効学化いる。	
	古光のなせなり用ったフラム しいす		5 データの比較などにより、因果関係を示すことができる(データの分析内容を明記)	(大・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
	事業の実施結果であるアウトプットは事業の成果であるアウトカムにつながっているか	3	3 相関関係を示すデータがある	実施小学校と参加児童数の目標は達成できなかった。 周辺に農がない小学校は実施するのが難しいが実施するよう働きかけていく。	
有効	V -2//-		1 つながっていない又は不明確	No.	
性	アウトカム目標達成度 13		達成率20%ごとに1点(100%まで) (実績のないものは直近の達成率により計算)		
先			5 将来の課題解決に直接的に結びつく事業である	子供たちが、体験した野菜栽培等を家庭で実践することや、収穫	
見性	将来の課題を見据えた事業であるか ・人口減少・高齢化・気候変動・産業構 造の変化など	3		た野菜を持ち帰り家庭で食べることにより、家庭内で農業に対す。 興味や理解が深まる。結果として、食や地産地消に対する興味が	
1生	担りを止なる		1 将来の課題解決に対する効果はあまりない	深まり、農業の担い手不足に間接的に結びつく事業である。	
			10 未来のまちづくり構想で定めるまちづくりの方向性に関わる中核的な事業である		
Æ.			8 未来のまちづくり構想で定めるまちづくりの方向性 に関わる事業である	**************************************	
重要	市の目指すべき方向性と合致しているか	5	5 事業が市の各種計画に定められている(計画名を 明記)	第4次岐阜市食育推進計画と岐阜市農業振興ビジョンにおいて 費者理解促進・食農教育の推進として取り組む事業であり、特に どもたちへの食農教育を充実させる。	
性			3 事業の一部が市の計画に関係している(計画名を 明記)	C D/Lグ、V/及展教目を儿表させる。	
			1 事業が市の計画に直接的に関係していない		

## 【8.総合評価】 (定量評価及び定性評価を踏まえた評価)

[ 0. 86日 計画 ] (足里計画 及び足性計画を始またた計画)								
		令和4年度		令和5年度		令和6年度		方向性基準
		点数	方向性	点数	方向性	点数	方向性	(基準点を満たすものから選択)
	総合評		改善		改善	33 50	継続	・40点以上: 拡充 ・25点以上: 継続 ・15点以上: 改善 ・0点以上: 縮小・廃止
	価							

子どもに対する食育事業として当該事業は非常に重要であることから、継続して実施していく。